



ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリー 第 2500 地区 第 3 分区

Asahikawa Morning Rotary Club

2020～21 年度 第 1266 回 例会報告

例会日：2020 年 10 月 15 日（木） 時間：7:30～8:30

例会場：アートホテル旭川 2F ザ・イーストルーム

2500 地区ガバナー

ランクアップをしよう

松田 英郎（富良野）

RI会長：

ホルガー・クナーク（ドイツ）

クラブ活動方針『未来に紡ぐ』 クラブ会長:木村 和哉・幹事 坂本 信一



会長挨拶 木村和哉

おはようございます！

先日の旭川市総合防災センター職場訪問例会お疲れ様でございました。

私たちの日々の暮らしを下支えしてくださっている防災中核施設ということでたくさんの方の事を学ばせていただき、有意義な時間を過ごしました。改めて武田委員長・朝倉委員長・高見会員にお礼申し上げます。ありがとうございました。ご用意していただいたお弁当も本当に美味しくて良い一日でした。

さて、最近の新型コロナの状況ですが、10月5日～昨日までに11名の感染者が確認されました。国はGOTO政策を進め予想はされていたとはいえ、札幌中心に少しずつ拡大していると思われまます。これからインフルエンザの時期ですし、コロナと症状が似ているということですので、発熱のある方は例会をお控えいただきたいと思います。そして11月以降のモーニングクラブとしては、市内の感染状況や会員の出席状況等考慮し、通常例会か ZOOM 例会か判断して迅速にお知らせしたいと思っております。

今月の29日に最後のZOOM確認会を朝8:00～8:30で行います。全員参加のご協力をお願いいたします。

実は前回私は参加しなかったのではなく、接続トラブルで参加できませんでした。こういうこともありますのでテスト参加をお願いいたします。 本日もよろしくをお願いいたします。



会務報告 幹事 坂本信一

1. 国際ロータリー日本事務局経理室より、ロータリーレート変更のお知らせ收受。

*2020年10月1日より 1ドル=105円(9月=106円)

2. 国際ロータリー第2500地区 漆崎 隆ガバナーエレクトより、『ガバナーエレクト事務所開設のご案内状』收受。

【所在地】〒085-0045 釧路市住之江町8番7号 すみのえ東陽ビル1階

【TEL】0154-65-5783 【FAX】0154-65-5784 【E-mail】rid2500@snow.ocn.ne.jp

【事務局員】平間 亜矢子さん 【執務時間】月～金曜日 10時～16時(土・日・祝日は休み)

3. 公益財団法人ロータリー米山奨学会より、『ハイライトよねやま247号』收受。

4. 旭川ロータリークラブ 山本倫生会員より、『山本信男バスターガバナーお別れ会のご案内状』收受。

【日時】2020年10月16日(金)12:30～15:00 【会場】アートホテル旭川 3階 ボールルーム (献花のみ)

委員会報告 広報IT委員会委員長 河崎 高麗男

“広報モニュメント修復プロジェクト” いよいよ今月22日完成予定となりました。10月25日(日)引き渡しセレモニーを行います。当日旭川市の担当次長が出席されることになりました。また終了後、旭川市の清掃月間に合わせて、社会奉仕委員会の協賛のもと常磐公園のゴミ拾いを行いますので会員全員出席はもとよりご家族の参加をお願いいたします。場所時間等は案内いたしますのでよろしくをお願いいたします。



誕生祝い記念品贈呈

竹村陽一(10月12日)

朝倉直博(10月15日)

木村会長より記念品を受ける竹村会員





ロータリーのビジョン声明とロータリーの行動計画について

皆さん「世界を変える行動人」という言葉を耳にしたことはありますか。

“ロータリーのビジョン声明”

私たちは世界で 地域社会で そして自分自身の中で 持続可能な良い変化を生むために 人びとが手を取り合って 行動する世界を目指しています。ポリオ根絶まであと一歩のところまできたロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができています。より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらし、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。

国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを達成するため、今後5年間の活動を方向づける4つの優先事項が定められました。ロータリーの戦略的優先事項として ① より大きなインパクトをもたらす ② 参加者の基盤を広げる ③ 参加者の積極的なかわりを促す ④ 適応力を高める です。

“ロータリーの中核的価値観”

今日の世界は、1905年の世界と同じではありません。人口動態が変わり、変化のスピードが加速し、テクノロジーによってつながりや奉仕の新たな機会が生み出されています。不変なのは、ロータリーを定義づける価値観に対するニーズです。それは親睦 高潔性 多様性 奉仕 リーダーシップです。過去を敬い、未来を見据えながら、私たちは進化を遂げ、ロータリーを時代に即した組織とするだけでなく、繁栄させることができます。



“ロータリーの行動計画”

私たちは「世界を変える行動人」として、強い目的意識を共有しています。一世紀以上前、私たちは、人と人とのつながりを礎とする奉仕のリーダーシップという新しいモデルの先駆けとなりました。今日、このつながりは、世界に広がるネットワークとなって文化間、言語間、世代間、地域間に橋を渡し、より良い世界のビジョンを分かち合っています。私たちは行動人として、このビジョンの実現には計画が必要であることを知っています。

今後5年間のロータリーの計画は、「より大きなインパクトをもたらす」、「参加者の基盤を広げる」、「参加者の積極的なかわりを促す」、「適応力を高める」ことです。この計画の実現を促すことによって、より力強く効果の高いロータリーの未来を次世代のリーダーと後世の人びとに残すことができます。私たちの計画は、これまでに実証されてきたロータリーの価値観に根づいており、ロータリアンの優れた能力と活力を土台としています。この計画は、ロータリーと世界が直面する課題を見極め、テクノロジー時代における人間同士のつながりの価値を守るものです。また、この計画を通じて世界各地で可能性が生み出され、優れたアイデアが生まれます。この計画は、年度から年度へのビジョンの継続性をもたらし、共通目標の達成に向けた前進を可能とします。これが私たちの行動計画です。



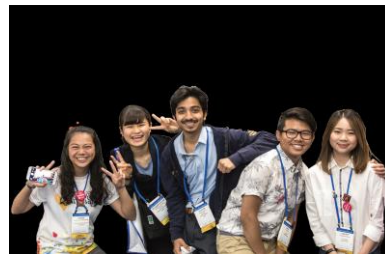
優先事項1 “より大きなインパクトをもたらす”

「世界を変える行動人」は、問題を効果的に解決します。ロータリアンがこれほどの活動実績を挙げているのはなぜでしょうか。私たちは、人と人との関係に投資します。私たちは、証拠に基づいて決定します。私たちは、持続可能な解決を生み出すためにネットワークを駆使する方法を知っています。そして、プロジェクト、クラブ、職業の経験から絶えず学び続けています。私たちは、ポリオ根絶活動で強みを結集して何が可能となるかを実証し、人びとが真に必要とする解決を生み出し、成功と失敗から学ぶために評価を重ねてきました。これは、世界中の子どもへの教育、水と衛生設備の公平なアクセス、地域経済の持続可能な発展といった壮大な目標に向けて、私たちが繰り返し用いてきたモデルです。地域社会や世界で変化をもたらすために、私たちの専門知識を生かす新たな方法を探りましょう。これからも世界に対するロータリーのインパクトを実証していきましょう。



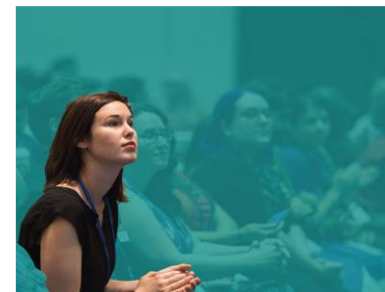
優先事項 2 “参加者の基盤を広げる”

「世界を変える行動人」は、互いに刺激しあい、インスピレーションを与えあいます。より多くの人が結束すれば世界を変える力が高まることを、私たちは知っています。ロータリーの大きな夢、思いやりの心、寛容の精神を、人びとに認知してもらいたいと私たちは願っています。なぜなら、そのような認識があれば、多くの人が求める人間同士のつながりの源がロータリーにあることを理解してもらえるからです。ロータリーのストーリーを多くのの人に、しかも力強く語ることで、世界を変えることへの希望を与え、変化を生み出す一員となることへと聞き手を導くことができるでしょう。目標を共有する人たちが一緒に活動できるよう、つながりと機会をつくり出しましょう。



優先事項 3 “参加者の積極的なかわりを促す”

「世界を変える行動人」は、人びとのニーズを理解しようと努めます。しかし、私たちが奉仕する人だけでなく、奉仕に参加する人も、自分の存在が認められ、声が聞き入れられていると感じる必要があります。参加者たちは、個人的、職業的に重要で、やりがいのある体験を求めています。キャリアのあらゆる段階でロータリーから何かを得られると分かれば、参加者たちは、ほかに多くのネットワークづくりやボランティア活動の選択肢があったとしても、ロータリーの活動に全力を注いでくれるようになります。参加者のニーズ、期待、成長を活動の中心に据えることを、再び誓いましょう。



優先事項 4 “適応力を高める”

「世界を変える行動人」は、独創性があり、起業家精神にあふれ、困難にもくじけません。ロータリーの歴史を通じて、持続可能な変化を世界にもたらす新しい方法を見つけることが私たちの得意とするところであることを示してきました。また、私たちは職業を通じて、あらゆる団体を前進させる方法を心得ていることを実証してきました。だからこそ、ロータリーの組織原則に新しいアプローチが取り入れられたとしても、ロータリーの真髄が脅かされることは決してありません。私たちは、新しい機会を追求し、リーダーとなるためのより多くの道をつくり、多様な声を対話に取り入れ、かつ自信をもって運営する準備が整っています。自己に忠実でありつつ、今後 115 年間、変化の先を行きましょう。とロータリーのビジョン声明が発信されています。



戦略計画委員会からメッセージ

2 年前に新たなロータリー戦略計画の立案に乗り出したとき、私たちが一番最初にしたこと、それは自分自身を見つめることでした。変わりゆく世界という現実を見据えながら、厳しい問いを自身に投げかけ、徹底的な自己評価を行ったのです。「ロータリーの現状はどうか」「ロータリーはどうあるべきか」「どうありたいのか」。こうした問いへの答えに対するギャップを明らかにした上で、フォーカスグループ(座談会)やアンケート調査を通じて 100 万人以上の会員の意見をうかがいました。戦略計画に含まれている各目標は、ロータリーがビジョンを実現できるようにしたいと願うリーダー、会員、ロータリー参加者の方々からのフィードバックに基づいています。熱意と洞察をお寄せくださった皆さまに、この場をお借りして御礼申し上げます。

ロータリーの新しい戦略計画は、これまでの計画とは異なっています。新しい計画には、力強い未来を協力して築くことへの行動を促す「行動計画」が含まれています。

この計画を通じて、行動人が手を取り合い、価値観を同じくする者同士がつながり、世界と自分自身の中に持続可能な変化を生むために活動することで何が可能となるかを、私たちが認識することができます。

この計画は、ロータリーの伝統や価値観を払拭しようとするものではありません。その目的は、組織を強化することでロータリーの価値観を今後もずっと守ること、効果的な方策を用いることであらゆるレベルで組織を強化すること、ロータリーに参加するすべての人が有意義で価値ある経験ができるようにすること、そして、より大勢の人の暮らしと地域社会をより良くすることです。

私たちは、世界により大きなインパクトをもたらす、参加者の基盤を広げ、参加者の積極的なかわりを促し、適応力を高めて革新的になることを目指しています。今後数年間、これらの目標を達成するための数々のイニシアチブを模索、実施していきます。この行動計画はロータリーのビジョン実現に向けた国際ロータリーと組織全体の活動を主眼としていますが、その多くはクラブと地区のレベルにも当てはまります。

このため、各クラブでもこの行動計画と同じ優先事項を掲げていただくことが大切となります。クラブの計画を立てる際には、これらの優先事項とその概念を考慮してください。クラブを、そして会員の体験をできる限りベストなものに近づけるにはどうすればよいか考えてください。

クラブが地域社会に大きなインパクトをもたらす方法を考えたら、戦略計画立案ガイドをぜひご活用ください。クラブが独自の行動計画を立てる際、この資料を参考にすることで、ロータリー全体の優先事項と足並みをそろえ、共通目標を支えることができるでしょう。現会員や地域社会の人びとの参加を最も効果的に増やすため、各クラブの事情やニーズに合った行動計画を立ててください。私たちはロータリーの行動計画を実行するにあたり、大胆かつ野心的でありたいと考えています。クラブでも同じ姿勢で取り組んでいただけることを願っています。世界の各クラブへのメッセージでありますので紹介させて頂きました。 ご清聴ありがとうございました。



余白が出来ましたので関連記事で埋めさせていただきます。

広報 I T 委員会

Q: 行動計画とは何であり、会員にどのような影響を与えるか？

行動計画は、組織レベルの活動を導くことを目的としています。ロータリーの核心はクラブと地区であるため、ロータリーの新しい計画に沿ったクラブ・地区独自の行動計画を立てることが強く奨励されています。世界は急速に変化しており、これからの年度で発展を維持していくために、ロータリーは進化しなければなりません。この計画は、組織、会員、プロジェクト支援者、さまざまな機会、ロータリーのビジョンを支える活動を導くことで、過去を称えるとともに未来を受け入れることを目的としています。

Q: 新しい行動計画は、今後どのように導入されるか？

この新しい計画は、2019-20 ロータリー年度を通じて展開されていきます。今後は、この計画がクラブにどのような影響を与えるか、またクラブに対してどのように戦略的優先事項の支援のお願いを行っていくかについて情報を提供し、高い透明性を保つことに力を入れていきます。全体的な行動計画とそれを支援する方法についてはメインページをご覧ください。今後数カ月以内に、戦略計画の目的を達成するための追加のイニチアチブと、クラブと地区が参加するための方法に関する情報を皆さまにお送りいたします。

Q: ロータリー内のほとんどのリーダーシップ職が毎年交替する中で、どのようにこの戦略を成功させることができるのか。

A. 毎年のリーダーの交代は、長期的戦略を実施するにあたって、ロータリーでの大きな課題として長年認識されてきました。しかし、現・次期リーダーを集結させる国際レベルでの活動と、計画における継続性を奨励する地元レベルでの活動が示してきたように、毎年新しくなるリーダーが経験を積み、活動に取り組みながら、組織としての戦略的視点を維持していく上で重要なのは、協力とコミュニケーションです。また、クラブや地区が独自の戦略計画を行動計画に合わせることで、私たち全員が同じ目標に向かって進んでいくことができます。

Q: 行動計画を支援し、前進させていくために、クラブで何ができますか。

A. 行動計画を支える上でクラブができる最も重要なことの一つは、新しい戦略の優先事項と目的に沿い、それを反映した独自の戦略計画を立てることです。調査によると、戦略計画を立てたクラブは、会員の参加促進においてより成功していることが分かっています。My ROTARY から利用できる戦略計画立案ガイドを利用し、このプロセスの一助とすることができます。ロータリーではまた、今後数カ月で優先事項を前進させるためにクラブができることに関する情報を提供していきます。

本日の例会朝食は和食
いつも大変美味しく楽しみに
しています。



出席報告をする小柳裕子
例会運営委員長

* 旭川モーニングRC 出席報告 *	
* 本日の出席 第 1266 月回 例会 総員 22 名	出席 20 名 出席率 90.91%
* 修正出席 第 1263 回 例会 総員 22 名	8 月 16 日分 出席 19 名 出席率 86.36%
* ビジター	ございません
* ゲスト	ございません
* メークアップ	10/02 高見一典 (旭川RC) 10/13 安井裕子 (旭川西RC)